

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月1日

上場会社名 大宝運輸株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 9040 URL http://www.taiho-gh.com  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小笠原 忍  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 大久保 知明 (TEL) (052) 871-5831  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月1日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年3月21日～平成29年6月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,141	△3.9	74	△27.4	80	△24.9	58	△15.7
29年3月期第1四半期	2,227	△0.5	102	40.5	107	39.4	69	△79.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	7.75	—
29年3月期第1四半期	9.20	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	7,991	5,832	73.0	775.42
29年3月期	7,825	5,812	74.3	772.71

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 5,832百万円 29年3月期 5,812百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	5.00	—	50.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年9月21日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施するため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金及び年間配当金合計については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。なお平成30年3月期配当金合計額は、単純合算できませんので、「—」と表示しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年3月21日～平成30年3月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,400	△4.2	180	△18.2	180	△23.9	100	△37.0	13.29
通期	8,820	0.1	350	11.3	350	3.1	200	△14.1	265.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※通期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	7,560,000株	29年3月期	7,560,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	38,804株	29年3月期	38,004株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	7,521,446株	29年3月期1Q	7,523,269株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式併合後の配当及び業績予想について）

当社は、平成29年6月13日開催の第66期定時株主総会において株式併合について承認可決され、平成29年9月21日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想  
1株当たり配当金 期末 5円00銭
2. 平成30年3月期の業績予想  
1株当たり当期純利益 通期 26円59銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調が続いているものの、実感を伴うまでには至っておらず、欧米の政治イベントや地政学リスクの高まりがもたらす日本経済への影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当第1四半期累計期間は、前年同四半期と比較して、営業収益は若干減少しました。経常利益は、燃料費の増加、設備投資等の影響により、減益となりました。

その結果、営業収益は2,141百万円(前年同四半期比3.9%減)、経常利益は80百万円(前年同四半期比24.9%減)、四半期純利益は58百万円(前年同四半期比15.7%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

流動資産は、3,808百万円(前期末比4.4%増、162百万円増)となり、そのうち現金及び預金は2,135百万円(前期末比72百万円増)となりました。

固定資産は、4,183百万円(前期末比0.1%増、3百万円増)となり、そのうち有形固定資産は3,641百万円(前期末比15百万円減)、投資有価証券は339百万円(前期末比29百万円増)となりました。

流動負債は、1,343百万円(前期末比14.7%増、171百万円増)となり、そのうち賞与引当金は275百万円(前期末比85百万円増)となりました。

固定負債は、815百万円(前期末比3.0%減、25百万円減)となり、そのうち長期借入金は143百万円(前期末比25百万円減)となりました。

純資産は、5,832百万円(前期末比0.3%増、19百万円増)となり、そのうち利益剰余金は3,524百万円(前期末比20百万円増)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、当第2四半期累計期間及び通期ともに、平成29年4月28日の決算短信発表時点と変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月20日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,063,731	2,135,837
受取手形及び営業未収入金	1,404,800	1,429,659
貯蔵品	7,299	8,951
その他	172,976	236,094
貸倒引当金	△2,800	△2,400
流動資産合計	3,646,007	3,808,143
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,071,939	5,071,939
減価償却累計額	△4,046,059	△4,070,675
建物及び構築物(純額)	1,025,879	1,001,264
機械装置及び運搬具	2,233,078	2,190,898
減価償却累計額	△2,086,455	△2,037,348
機械装置及び運搬具(純額)	146,623	153,550
土地	2,457,161	2,457,161
その他	211,556	210,338
減価償却累計額	△184,637	△181,042
その他(純額)	26,919	29,295
有形固定資産合計	3,656,583	3,641,270
無形固定資産	17,389	15,088
投資その他の資産		
投資有価証券	310,385	339,563
差入保証金	61,088	60,768
その他	133,776	126,414
投資その他の資産合計	505,250	526,746
固定資産合計	4,179,222	4,183,106
資産合計	7,825,230	7,991,249

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月20日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	290,110	308,794
1年内返済予定の長期借入金	94,680	94,680
未払法人税等	82,748	52,201
賞与引当金	190,800	275,915
役員賞与引当金	20,000	5,000
その他	493,813	607,376
流動負債合計	1,172,152	1,343,967
固定負債		
長期借入金	168,720	143,410
退職給付引当金	108,748	108,865
役員退職慰労引当金	173,081	174,139
厚生年金基金解散損失引当金	259,637	259,637
その他	130,590	129,138
固定負債合計	840,777	815,190
負債合計	2,012,930	2,159,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,140,000	1,140,000
資本剰余金	1,120,000	1,120,000
利益剰余金	3,503,446	3,524,131
自己株式	△13,564	△13,879
株主資本合計	5,749,882	5,770,251
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	62,418	61,839
評価・換算差額等合計	62,418	61,839
純資産合計	5,812,300	5,832,091
負債純資産合計	7,825,230	7,991,249

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年6月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年6月20日)
営業収益	2,227,564	2,141,185
営業原価	2,025,907	1,952,176
営業総利益	201,657	189,009
販売費及び一般管理費	99,427	114,826
営業利益	102,230	74,183
営業外収益		
受取利息	96	74
受取配当金	693	4,185
受取保険金	3,204	—
その他	1,479	2,440
営業外収益合計	5,474	6,700
営業外費用		
支払利息	312	255
営業外費用合計	312	255
経常利益	107,391	80,627
特別利益		
固定資産売却益	6,929	7,754
特別利益合計	6,929	7,754
特別損失		
固定資産除却損	—	322
特別損失合計	—	322
税引前四半期純利益	114,320	88,059
法人税、住民税及び事業税	54,000	43,500
法人税等調整額	△8,858	△13,735
法人税等合計	45,141	29,764
四半期純利益	69,179	58,294

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は物流事業であり、その他の事業の売上高、利益等の金額は、全事業セグメントの合計額に占める割合が著しく低いため、記載を省略しております。